



インフラパートナー 合意書

四国防災八十八話・普及啓発研究会と公益社団法人土木学会は、お互いを「インフラパートナー」と位置付け、国土保全・インフラマネジメントに携わる同士が連携することにより、地域インフラの質的向上を図るとともに、その関連活動を楽しみ推進することを目的に、下記の通り合意した。

記

- 【連携内容】**
 - ・双方の活動の広報に関すること（イベントの案内・後援等）
 - ・双方の活動に資する情報交換に関すること（他団体交流等）
 - ・その他、本合意の目的に沿うこと
- 【確認事項】**
 - ・双方は相互の独立した活動を尊重する
 - ・相互に経費負担の義務を負うものではない
 - ・各行事については主催者が安全を始めその責務を負う
 - ・第3者と連携・協力することを相互に妨げない
 - ・連携にあたり知り得た相手方の情報の取り扱いについては留意する
 - ・合意期間は1年、その後自動更新とし解約予定日の1か月前に通知する
- 【その他】**
 - ・疑義及び変更の必要が生じた場合には、別途協議する
 - ・具体的な実施内容については、双方合意の上決定する

2022年 8月 8日

JSCE

四国防災八十八話・普及啓発研究会 座長 上月 康則

公益社団法人土木学会 会長 上田 多門

公益社団法人土木学会四国支部 支部長 荒瀬 美和